

2017

つくばみらい市・筑波大学・つくば秀英高等学校
高大連携プロジェクト

「ワカモノ目線・ソトモノ目線からのまちづくり提案」



つくば秀英高等学校


グループ討議、KJ法発表の様子



つくばみらい市発表会

1班「自然・歴史・文化を活かしたまちづくり」 一点と点をつなぐ

自然・歴史・文化を活かしたまちづくり
～点と点をつなぐ～



1班
酒井 優希 高野 葵
高野 海希 新鞍 花歩
荒木 颯哉 TA 小又 暉広




現地見学・問題点



- ・人口が集中している
- ・祭りの後継者が減っている
- ・田んぼアートが見づらい
- ・それぞれのイベントが独立している

みらいの巣プラン


みらい平駅を中心に、観光地をつなぎ広げていく
→つくばみらい市内で「クモの巣」状につなぐ



網火が行われる神社と田んぼアートに注目

網火


みらい平駅で呼びかけ
→バスが無料で運行
→網火専用ラッピングバス



駅から神社への道中でスタンプラリー
→歩いても楽しいまちに

後継者の育成合宿

みらい平に住む小学生に網火地域の民家で
宿泊させる
→網火の設置やお囃子を学ぶ
→自然とふれあう



交流を深める!

田んぼアート

- TXを徐行運転させる(屋間のみ)
- 田んぼアートコンテスト
 - 多くの人を巻き込む
 - TXの乗客に投票してもらう
 - つくばみらい独自のデザイン

優秀作品には賞金、賞品



ターザンでの観覧

やぐらからアート全体をみれない!!



田んぼアートに沿ってターザンロープを設置



まとめ

地元の愛を育む

つくばみらい市のアピール

きっかけづくり

2班「世代をつなぐやさしいまちへ」

SPPつくばみらい 子育てにやさしいまちづくり 2017/08/03

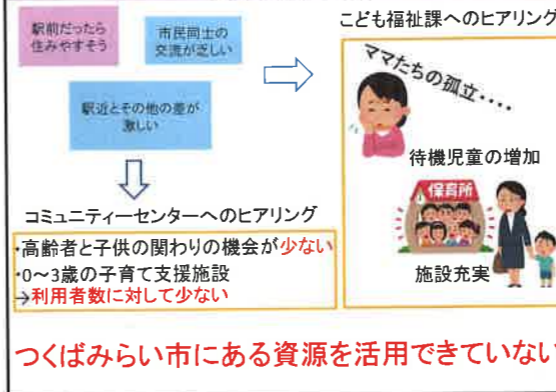
2班

世代をつなぐやさしいまちへ

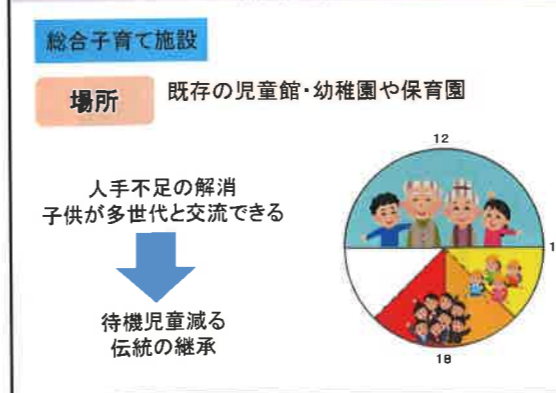


～メンバー～
 厳 かいえ
 柴 梨華
 浦沢 かなえ
 田中 佑奈
 秋葉 武蔵
 TA 高瀬 陸

見えてきた課題



提案内容



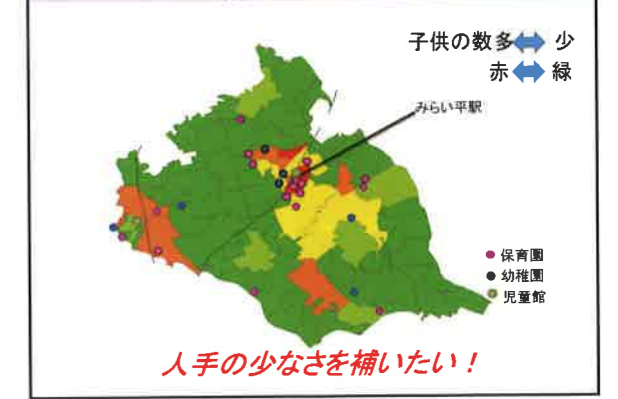
提案内容



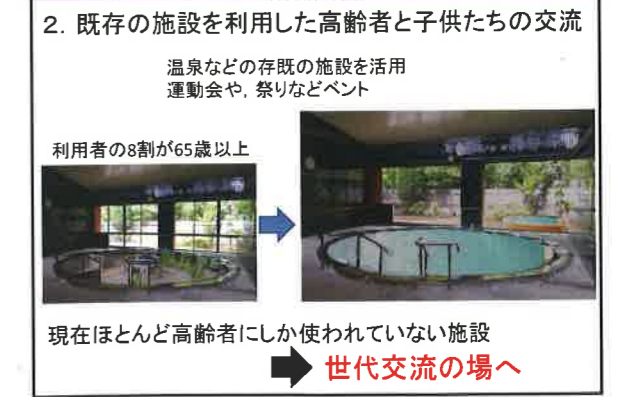
2班 KJ法まとめ



見えてきた課題



提案内容



まとめ



イメージをつくるために

みらいプレミアム

提案内容①

①つくば駅、みらい平駅、守谷 駅などで“みらいプレミアム”を売る

②みらいプレミアムを使ったカフェをつくる

イメージをつくる！！

つくばみらいの特産品のアピール

③飲食店でドレッシングを使う

プレミアムキャロットドレッシング (フレンチ) 【高級ファーム】

対象: 県内のファミレス

時期: 期間限定

ネットショッピング

宣伝

みらいプレミアムを知ってもらい、買ってもらう

提案②

小学生が多いのを活かして団体をつくり、PRを行う

メンバー

- 小学生: つくばみらい市の全小学校(11校) 5, 6年生 15~20人
- リーダーの高校生: 伊奈高から3人
- 1年ごとに募集かけてメンバーチェンジ

目的

- つくばみらい市に農業体験しに来てもらう
- みらいプレミアムを知ってもらう

活動内容

イーアスでつくばみらいの紹介をする

場所: イベントホール

内容: 小学生による、

- みらいプレミアムの販売
- 農業体験のチラシの配布

商品: 32種類すべて販売

活動内容

農業体験

対象:

- 小学生団体
- 団体の呼びかけで集まった市内外の人

特典:

手伝ってくれた人に収穫した野菜などプレゼント

メリット

- つくばみらいに新しく引っ越してきた人 → 地域になじむきっかけ
- つくばみらい市以外の人 → 貴重な体験

私たちの提案

- みらいプレミアムの普及
- 小学生の団体をつくってPRする

プレミアムなまち、つくばみらい

5班「Society5.0によるまちづくり」 -最先端技術と自然の融合-

SPP@つくばみらい 2017/08/04

5班 テーマ「Society5.0によるまちづくり」
タイトル: 最先端技術と自然の融合

8/3

8/4

~メンバー~

齋藤結芽
會澤 陽花
寺島 くるみ
上野 陸慎
富田 杏里

TA
堀 龍一

5班

イメージ

都市アピール

イベント

5班

地域のイメージ

川手

丘手

川手

- 農業が盛ん
- 田舎
- 高齢化が進んでいる
- 不便そう

丘手

- 都市化が進んでいる
- 若い人が多そう
- 便利そう
- 人の結びつきが弱い

コンセプト

MIRAIが作るみらい
~1人1台ロボット持ち計画!~

MIRAI

- 自分の身分的なイメージ
- 顔は選択自由
- 通話時は相手の顔
- 気象情報
位置情報
買い物情報
緊急連絡
- 2足歩行
キヤタヒラどちらも

RESASの分析

農業 高齢化が進む

人口の高齢化

農業従事者の高齢化

2005年 2010年

みづきは 65歳以上

茨城 全国

1985年 2015年 2040年

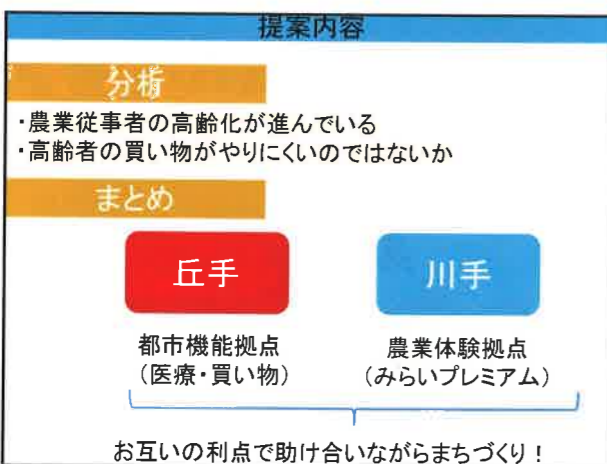
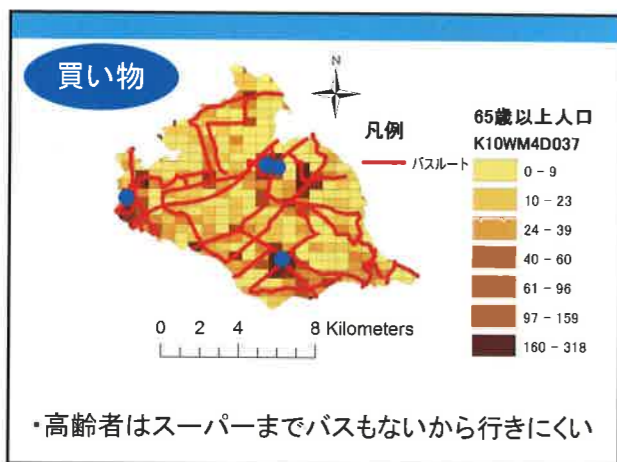
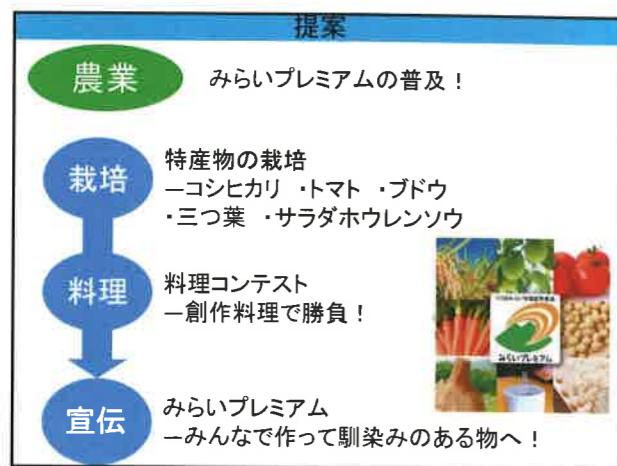
- 耕作放棄地が増えていくのではなか
- 後継者不足

提案内容

農業 最先端農業確立の道

平日⇒仕事
休日⇒農業

MIRAIが人目線で管理
ドローンで空中から管理



講評、結果発表の様子



結果発表



1位 「若い世代の心をつかむまちづくり」 3班



2位 「Society5.0によるまちづくり」 5班